

第6回九州保育三団体研究大会 分科会

【カテゴリー4】子育て文化を育む

子どもを対象とした犯罪や虐待の増加など、子どもたちをめぐる深刻な課題が増えています。次世代を創造する子どもをかけがえのない存在として愛しみ、価値を認め、子どもや子育てに多くの人に関心を持ち、私たちの未来を創造していく子どもたちを社会全体で育てていく子育て文化を、保育所・認定こども園等が拠点となって地域社会に発信していきます。

◎ 第6分科会 「食を営む力」の基礎を培う食育の推進

乳幼児期の食育の推進は、安全な食の確保やアレルギーへの対応などにとどまらず、「食べる」ことや「いのち」への関心、さらに適切な食習慣の形成など、きわめて重要です。そして食に関する家庭との相互理解、さらには地域子育て家庭にむけた食育実践や地域の食文化継承などの視点から、家庭や地域との連携のもとで実践を進めることが必要となります。

本テーマでは、保護者、家庭や地域と連携した食育の実践、食物アレルギーへの対応、食とおした保育実践のあり方などについて研究します。

○意見発表者 大分県・福岡県・佐賀県

○助言者 鹿児島女子短期大学 非常勤講師 河井 マサ子 氏

○定員 190名

○会場 鹿児島サンロイヤルホテル 1階 エトワール

◎ 第7分科会 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～

少子化や核家族化がすすむなか、社会における人と人、とくに子どもとおとながつながる 場面が少なくなりつつあり、社会における子ども・子育てへの関心低下につながっています。こうしたなか、子育て家庭や保育関係者にかぎらず、すべての人が子どもや子育てに関心をもつ取り組みが、安心して子どもを産み育てることができる社会づくりにむけて大切です。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の地域にむけた諸活動の展開により、広く地域や国民に対して子ども・子育てへの関心や保育の営みの重要性を発信し、地域全体で子育てを考えていく取り組みについて、研究を深めます。

○意見発表者 福岡県・佐賀県・長崎県

○助言者 久留米信愛短期大学 講師 増田 吹子 氏

○定員 65名

○会場 鹿児島サンロイヤルホテル 3階 松・竹・梅